

2023年10月期 第1四半期 IRミーティング資料

2023年3月24日

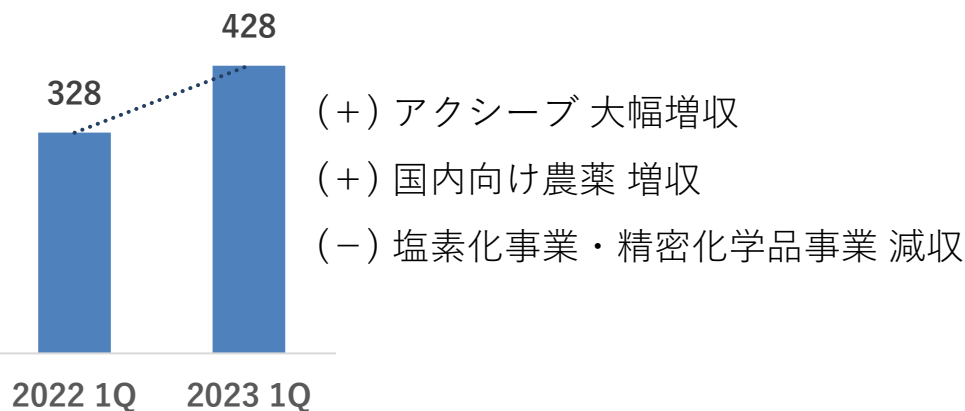
 **クマイ化学工業株式会社**

2023年10月期 第1四半期 実績

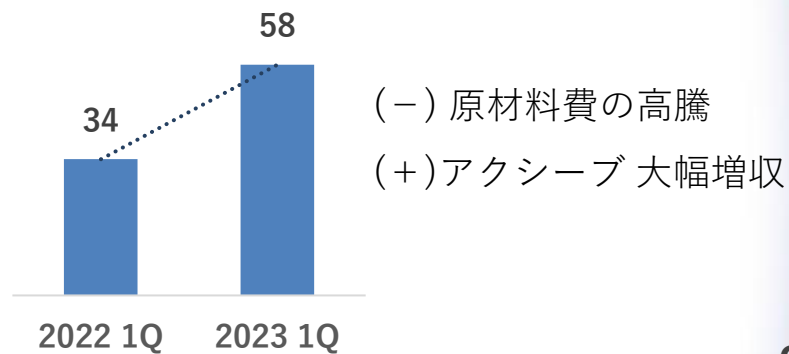
(億円)	2022 1Q 実績	2023 1Q 実績	前年比	増減率
売上高	328	428	+100	+30%
売上総利益	82	110	+29	+35%
営業利益	34	58	+24	+69%
経常利益	40	40	+1	+2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	26	34	+8	+31%

参考：平均レート ¥/ドル=114 ¥/ドル=137
 ¥/ユーロ=130 ¥/ユーロ=143

連結売上高

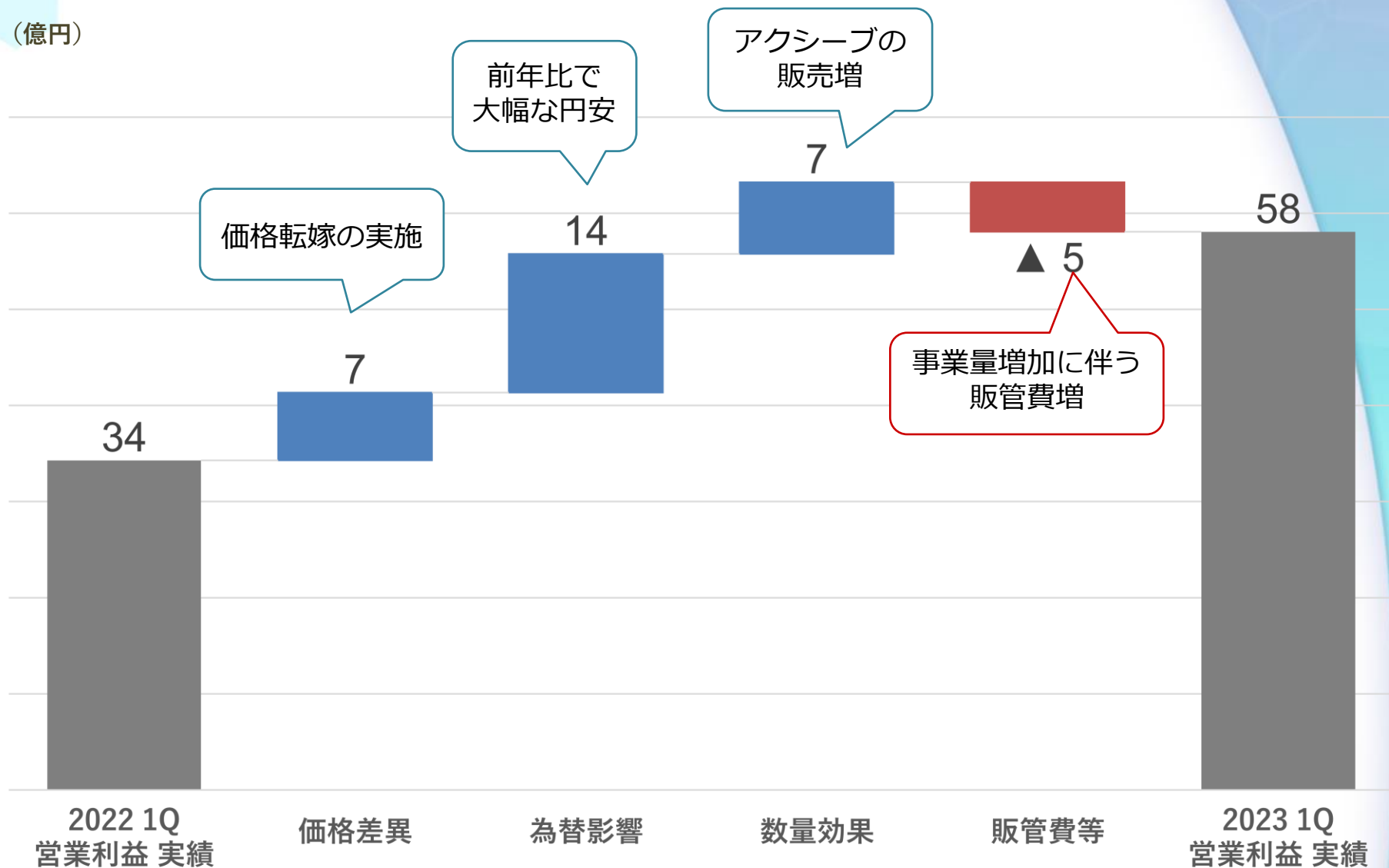


連結営業利益



営業利益増減要因

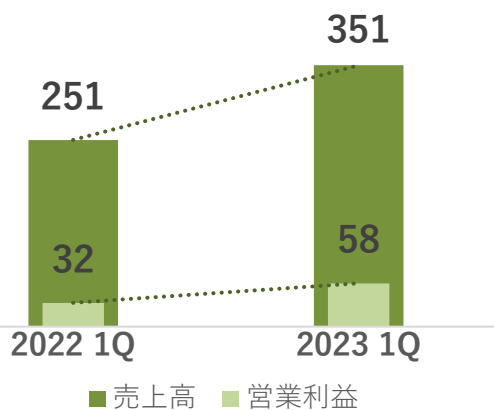
(億円)



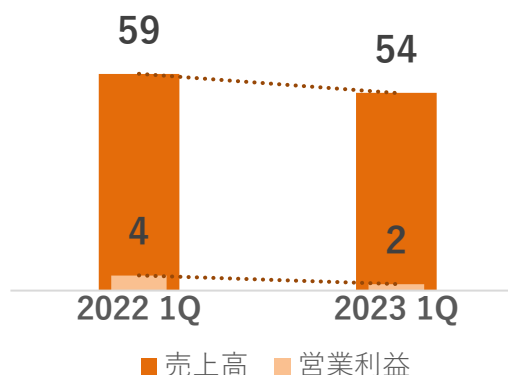
セグメント別

(億円)	2022 1Q 実績	2023 1Q 実績	前年比	増減率
売上高	328	428	+100	+30%
農薬及び農業関連	251	351	+100	+40%
化成品	59	54	△5	△9%
その他	18	23	+5	+24%
営業利益	34	58	+24	+69%
農薬及び農業関連	32	58	+26	+82%
化成品	4	2	△2	△56%
その他	2	1	△1	△32%
調整額	△4	△3	+0	-

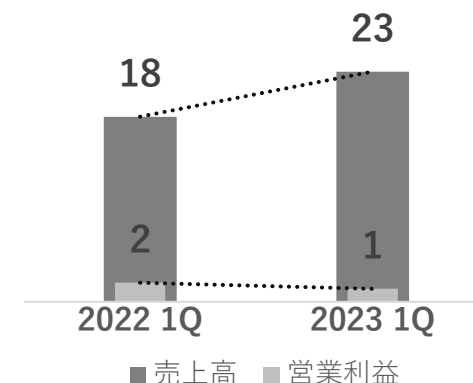
農薬及び農業関連



化成品



その他



農薬及び農業関連事業

国内

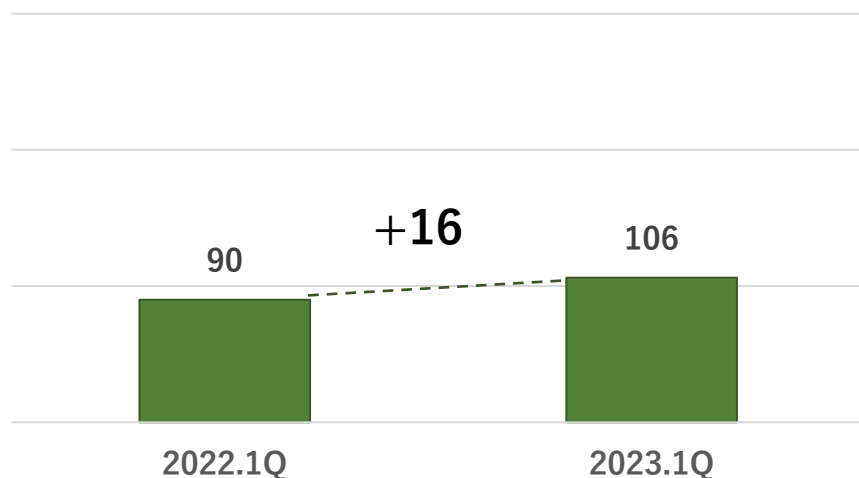
ディザルタ剤を含む水稻箱処理剤、エフィーダ剤が順調に推移
 価格改定前の駆け込み需要が高く、前倒し出荷を実施

海外

米国向けアクシーブの出荷が大幅に増加
 前年同期比では値上げおよび円安傾向により売上を押し上げ

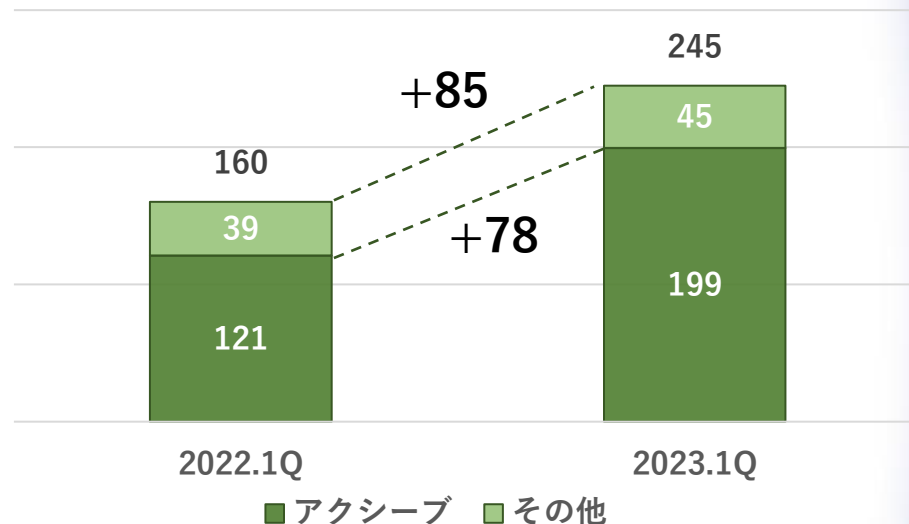
(億円)

国内売上高



(億円)

海外売上高



化成品事業

塩素化

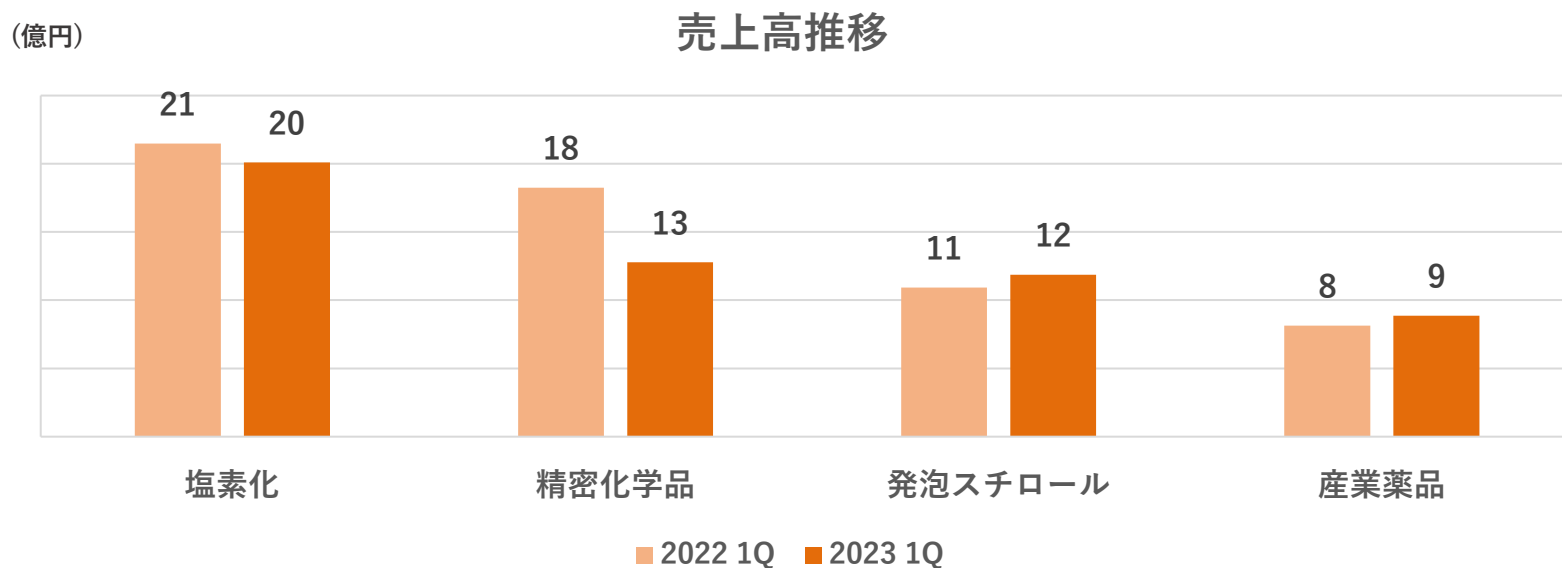
中国・米国の景気減退により一部のクロロキシレン系製品の需要減

精密化学品

中国・米国の景気減退によりビスマレイミド類の需要減
半導体市場は一部分野を除いて市場全体で在庫調整

発泡スチロール・産業用薬品

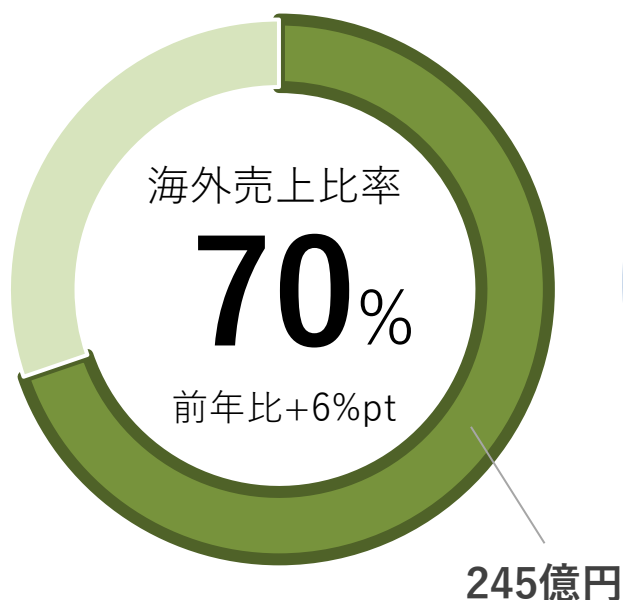
前年並みで推移



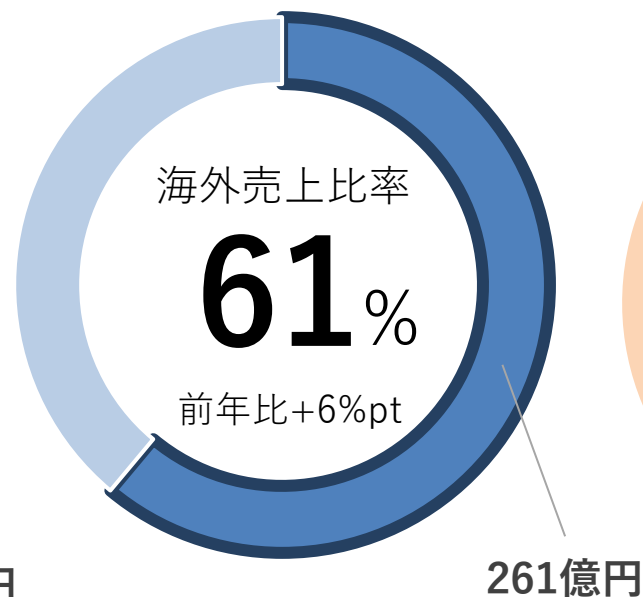
海外売上高・比率

2023年10月期 第1四半期 海外売上

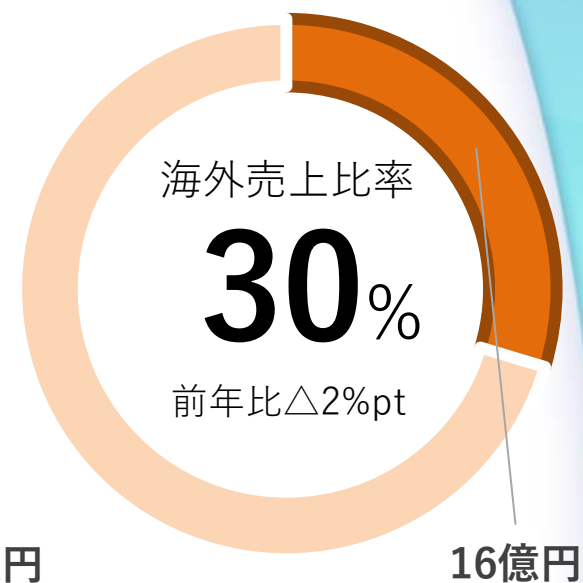
農薬及び農業関連



全体



化成品



2023年10月期 第1四半期 総括

事業全体

売上高 **428**億円 (前年比+100億円)
営業利益 **58**億円 (前年比 +24億円)
経常利益 **40**億円 (前年比 +1億円)

- ✓ 農薬及び農業関連事業が好調
- ✓ 原材料価格は依然として上昇傾向であるものの
アクシーブ・国内向け農薬の価格転嫁を実施
- ✓ 前年比で大幅な円安で売上・利益を押し上げ
- ✓ 為替差損を計上した一方、持分法投資利益が増加

農薬及び農業関連事業

売上高 **351**億円 (前年比+100億円)
営業利益 **58**億円 (前年比 +26億円)

- ✓ アクシーブ売上 前年同期比+65%
- ✓ エフィーダ・ディザルタ 好調
- ✓ 国内向け農薬は価格改定前の駆け込み需要が増加

化成品事業

売上高 **54**億円 (前年比△5億円)
営業利益 **2**億円 (前年比△2億円)

- ✓ 中国・米国の景気減速によりビスマレイミド類
および一部のクロロキシレン系化学品の出荷減
- ✓ 半導体市場での在庫調整による需要減

その他事業

売上高 **23**億円 (前年比+5億円)
営業利益 **1**億円 (前年比△1億円)

- ✓ 建設事業が前期からの繰越工事の進捗により増収

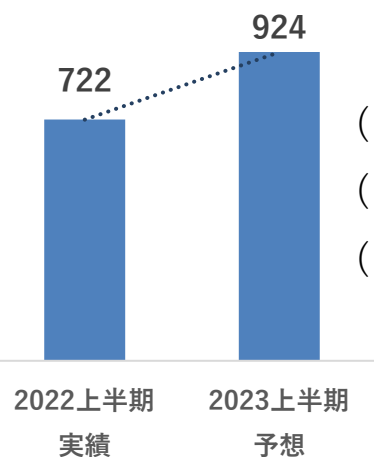
2023年10月期 上半期見通し

(億円)	2022 2Q 実績	2023 2Q 予想	前年比	増減率
売上高	722	924	+202	+28%
営業利益	79	101	+22	+28%
経常利益	114	124	+10	+8%
親会社株主に帰属する四半期純利益	80	90	+10	+13%

参考：平均レート ¥/ドル=117 ¥/ドル=135

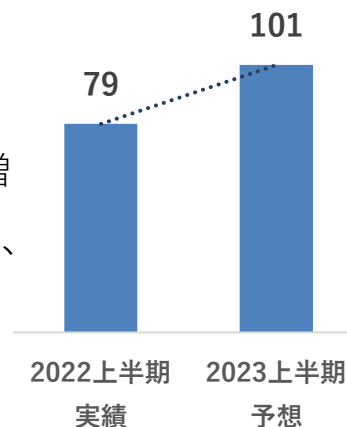
¥/ユーロ=130 ¥/ユーロ=142

上半期 連結売上高



- (+) アクシーブ 大幅増収
- (+) エフィーダ・ディザルタ 出荷増
- (-) 化成品事業はアラミド繊維市場、半導体および電子材料市場の需要動向が不透明

上半期 連結営業利益



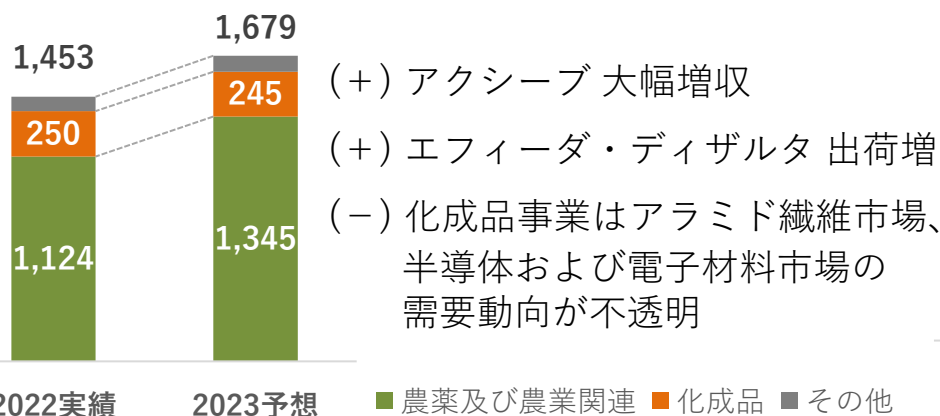
- (-) 原材料費の高騰
- (+) アクシーブ 大幅増収

2023年10月期 通期見通し

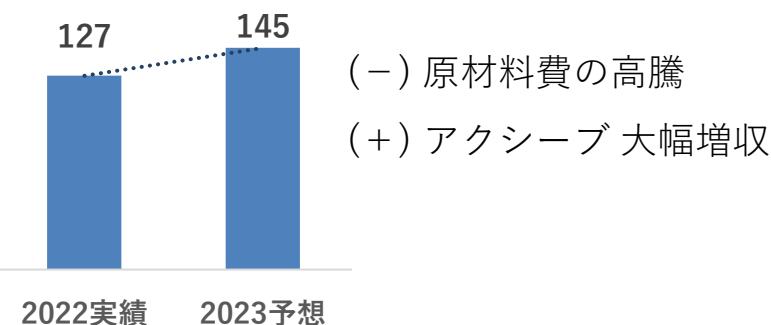
(億円)	2022 実績	2023 予想	前年比	増減率
売上高	1,453	1,679	+226	+16%
農薬及び農業関連	1,124	1,345	+221	+20%
化成品	250	245	△5	△2%
その他	79	89	+10	+13%
営業利益	127	145	+18	+14%
経常利益	236	193	△43	△18%
親会社株主に帰属する当期純利益	163	141	△22	△14%

参考：平均レート ¥/ドル=129 ¥/ドル=135
 ¥/ユーロ=135 ¥/ユーロ=142

連結売上高



連結営業利益



研究開発費・設備投資・減価償却費

研究開発費

2022年度実績 **51**億円 → 2023年度計画 **59**億円
(増加要因) 研究開発部門の人員増、研究開発関連の出張増

設備投資

2022年度実績 **96**億円 → 2023年度計画 **88**億円
(減少要因) 2022年度に着工した新研究所の建設費用の大部分を計上

減価償却費

2022年度実績 **42**億円 → 2023年度計画 **47**億円
(増加要因) 化成品プラントの新設、老朽化設備の更新等に伴う増加

ご清聴ありがとうございました。

自然に学び 自然を守る



ワミカ

本資料に記載されている業績予想および将来の予想などに関する記述は、資料作成時点で入手された情報に基づき、弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なる可能性があります。

万が一、この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんこと、ご承知おきください。

弊社および弊社関連会社以外に関する情報は、公知の情報に依拠しており、情報の正確性などについて保証するものではありません。

＜お問い合わせ先＞
クミアイ化学工業株式会社
経営管理本部 経営企画部 企画課

弊社IRサイトもご覧ください <https://ir.kumiai-chem.co.jp/>